

研究課題名「肝臓同時切除を行った胆道癌患者に対する検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2001年1月1日から2017年12月31日までに当院消化器外科1にて肝臓同時切除を施行された胆管癌患者

2. 研究目的・方法・研究期間

胆管癌は治癒切除を得るために時に高度侵襲を伴う肝臓同時切除を行う必要がある。しかし、その理由は症例ごとに異なり、進展様式と予後との関係については不明である。本研究では、肝臓同時切除を施行された胆管癌患者の進展様式と予後との関係に焦点を当て検討することが目的である。2001年1月1日から2017年12月31日までに当院消化器外科1にて肝臓同時切除を施行された胆管癌患者115例を対象とする。診療録から患者データを参照し、胆管癌の進展様式や予後との関係を統計学的に解析を行い、検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、手術内容、術後経過、検体結果(採血、drain 排液)等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院 腫瘍外科学 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

研究担当者氏名：名古屋大学大学院 腫瘍外科学 豊田 良鎬
(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)

研究責任者：名古屋大学大学院 腫瘍外科学消化器外科1 柳野 正人
(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)